

CONNECT



EXPERIENCE THE CONNECT EFFECT

CONNECTビジュアライゼーション

**オペレーション、エンジニアリングなどの
インダストリアルインフォメーションを簡単に可視化**

地域やグローバルなオペレーションのパフォーマンスをエンドツーエンドで確認できれば、どんな発見があるでしょうか？エンジニアリング、オペレーション、ビジネスのデータを文脈に沿って統合することで、戦略的な可視性を高めることができたらどうでしょうか？バーチャルチームを支援し、意思決定に関するインサイトを多くのユーザーに提供する柔軟なブラウザーソフトウェア環境を導入することで、業務がどれほど効率化されるかを想像してみてください。



企業向けに特化したビジュアライゼーション

リモートワークの普及と人材不足を背景に、企業はヴァーチャル環境での業務遂行力に重点を置くようになりました。多くの組織は専門チームを編成して、実際に訪れることのない施設の調査、問題解決、必要な措置の提案に当たらせています。こうしたチームは、協働的な環境に多様なスキルとデータセットを結集し、次の目標を達成し、オペレーション全般の価値を向上させることが求められます。

- 設備資産の信頼性向上
- 設備資産の稼働率向上
- エネルギーの監視と無駄の削減
- 生産率と原料使用率の向上
- 健康と安全の優先

企業は、エキスパートがどこにいても適切な情報を届けられるように、情報をどのように整理し、コンテキスト化すればよいのでしょうか？

組織的なコラボレーションを迅速かつ大規模に実現するには、サイロ化した複数のソースからデータを収集して、

それらを統合された情報システムに集約する必要があります。

このシステムには、生産情報とエンジニアリング情報、データガバナンス、モデリング、分析、ベンチマーク、そしてカスタマイズ可能な可視化のための極めて詳細なプレゼンテーション層が含まれているのが理想的です。

企業の可視化によりモデルとデータが統合され、多くの施設やシステムの一元的な可視化が実現します。また、ヴァーチャル環境で活動するエキスパートが、自身の役割に応じた情報にアクセスし、閲覧できるようになります。企業における可視化は、迅速な意思決定、および組織全体のアジリティ向上にとって非常に重要です。こうしたシステムには、設備資産、データ、デバイス、人員、拠点を共通のデータ構造に接続する、信頼できるデジタルスレッドが不可欠です。デジタルスレッドが増えるにつれ、得られるインサイトと価値も増えます。

最終的には、企業の可視化によって社内のオペレーション全体も見える化され、新たな効率化を実現できます。



ブラウザーで構成可能な ビジュアライゼーション

ユーザーはCONNECTを通じて、CONNECTデータサービスに保存したデータにリンクされたライブラリから、事前構成済みでカスタマイズ可能なコンテンツにアクセスします。

豊富なツールにより、ユーザーは様々なユースケースや役割に応じたニーズに対応するビジュアライゼーションを作成でき、組織の業務構造に基づいてプロセスなどの情報を可視化できます。CONNECTには、次のようなメリットがあります。

- 産業データへの広範なアクセシビリティと意思決定のためのインサイトを実現
- 産業用設備資産およびデータを整理して、チームの迅速な行動を促す
- エンジニアリングデータ、オペレーションデータ、ビジネスデータをコンテキストに応じて統合して、戦略的可視性を向上させる
- グローバルまたは地域別にオペレーションのKPIと分析結果をエンドツーエンドで表示する
- デジタルインテリジェンスを活用した追加分析を実施し、データ、設備資産、イベント、ドキュメントを迅速に調査する
- 役割やユースケース別に、ブラウザーベースの可視化を簡単に定義してフレキシブルに展開

概要

複雑な関連性を持つデータに基づいたインサイトをわかりやすく可視化できます。

ビジュアライゼーションの形式は、Grid、Canvas、またはExperienceから選択できます。

さまざまなユースケース、役割などのデータ分析ニーズに合わせて、数多くのビジュアライゼーションを作成できます。

時系列チャート、イベントおよび効率性KPI、3Dモデル、その他の各種コンテンツを組み合わせで使用できます。

作成したビジュアライゼーションを整理して保存し、他のチームと共有できます。

生成AIツールであるIndustrial AI Assistantを使用して、情報を簡単に検索して要約できます。

組織の可視化によって戦略的な可視性を向上



組織全体のデータソースと
データタイプを集約



情報のサイロを解消し、
リモートチームをサポート



データの規模と複雑さを
抑制して標準化



事後対応型の対策から、
事前評価への移行



グループ間の情報認識を強化



集合知を活用

CONNECTで作成できるビジュアライゼーション



ダッシュボードの可視化

ダッシュボードの可視化には、重要なビジネスデータまたはKPIデータを迅速かつ簡単に把握するための概要情報が含まれます。コンテンツは、表形式のナビゲーションを使用した情報のカテゴリ分けなど、複数の方法でグループ化できます。



組織の可視化

企業の可視化は、複数のサイト、部門、または設備資産のフリートにわたりパフォーマンスの現状値と予測値を示すため、対象範囲は広く、深度はさまざまです。非常にインタラクティブで、ドリルダウン、フィルタリングなど、その他のユーザー操作によるコンテンツの操作をサポートします。



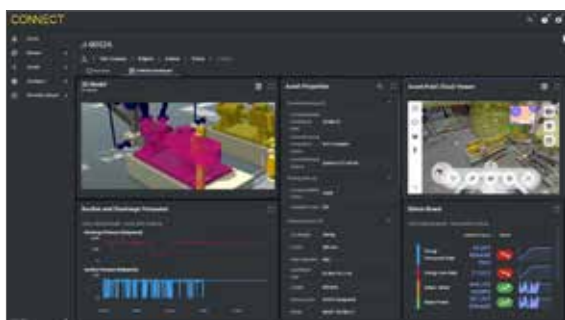
ロールベースの可視化

役割ベースの可視化は対象範囲が狭く、意思決定やトラブルシューティングをサポートするペルソナまたは職務に合わせてカスタマイズされた詳細情報が含まれます。問題解決などをサポートし、パフォーマンスやイベントその他の詳細に関するインテリジェンスを提供します。



プロセスベースの可視化

プロセスベースの可視化は、データの解釈と関連設備資産間の最適なパフォーマンスを実現する、生産情報に重点を置いたグラフィック表示です。この表示はHMI (ヒューマンマシンインターフェイス) のユースケースと関連することもあり、通常は極めて詳細で特別な専門知識を必要とします。



設備資産ベースの可視化

設備資産ベースの可視化は、単一設備資産のパフォーマンスとメンテナンスについてより詳細なインサイトを提供する情報の組み合わせで構成されます。整理されたコンテンツには、時系列データ、メタデータ、3Dモデル、GIS、メンテナンスなどのドキュメントが含まれます。

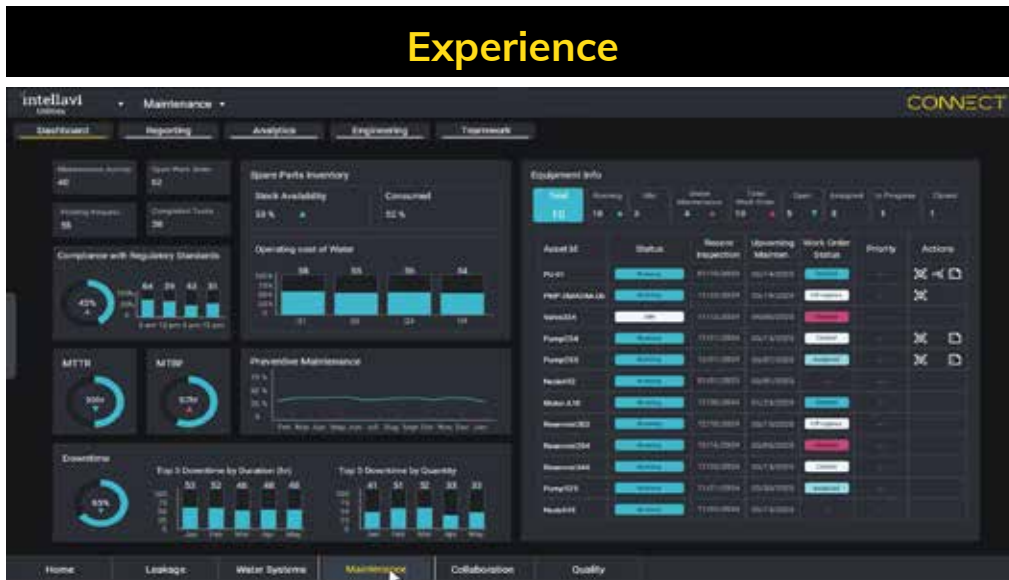
Canvas



Grid



Experience



選択可能な複数のビジュアライゼーション形式

キャンバスボード

境界や組織的な制約にとらわれずにコンテンツを重ねて、コンテンツの上下を入れ替えることができます。キャンバスは柔軟性に優れ、さまざまなコンテンツタイプで創造でき、視覚的に魅力のある可視化を作成できます。

グリッド構造

行列を使用してコンテンツを調整し、整理しやすいグリッド形式で情報を表示できます。コンテンツはサイズ変更して複数のセルに広げ、見やすくなるようスクロールダウンできます。

高度でインタラクティブなエクスペリエンス

定義済みビューは、より構造的でインタラクティブな可視化エクスペリエンスを提供し、必要なデザインの柔軟性を向上します。詳細にカスタマイズ可能で、デザイン、配色、メニュー操作、コンテンツの組み合わせを無制限に選択できます。

あらゆるニーズに対応したビジュアライゼーションを作成

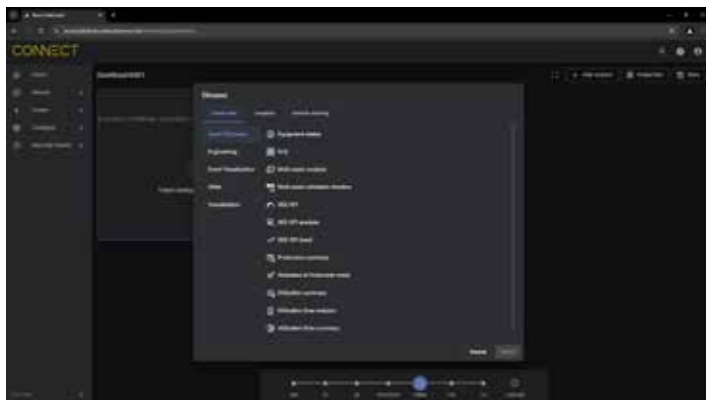
ビジュアライゼーションは、複雑なデータの関連性とデータ主導のインサイトがわかりやすくなるよう、グラフィック、図表、レンダリングモデル、さらにはアニメーションを使用してデータを表現したものです。

ユーザーは、ユースケースやデータ分析のニーズ（特定の役割向けを含む）に合わせてCONNECTビジュアライゼーションを作成し、独自の柔軟性でインダストリアルインフォメーションを可視化できます。

ビジュアライゼーションによってオペレーション分析チーム間のコラボレーションが促進され、知識の共有と情報アクセスの向上につながります。

データは、CONNECTデータサービス、アプリケーション、およびサードパーティのソースから提供され、チャート、グラフィック、その他の視覚情報を含むビジュアライゼーションに反映されます。

CONNECTでビジュアライゼーションを設計して作成する場合、グリッドまたはキャンバス構成にはビジュアライゼーションデザイナー、より高度でインタラクティブなエクスペリエンス可視化の定義にはエクスペリエンスデザイ



ナーを活用できます。

コンテンツは、図表、ステータスKPI、ドキュメント、3Dモデルなど、ビジュアライゼーションでデータを構成・表示するために使用される、設定済みのビジュアル要素で構成されています。

CONNECTビジュアライゼーションを使用すれば、オペレーション、エンジニアリングなどの産業用ビジネス情報をまとめて簡単に可視化できます。

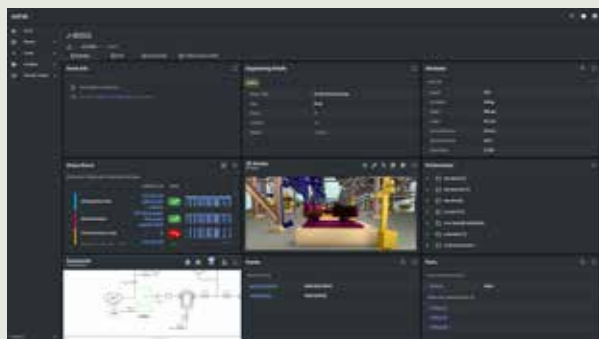
CONNECTビジュアライゼーションに含まれる、構成可能なコンテンツタイプのライブラリ



時系列のコンテンツ



イベントおよび設備資産効率のコンテンツ

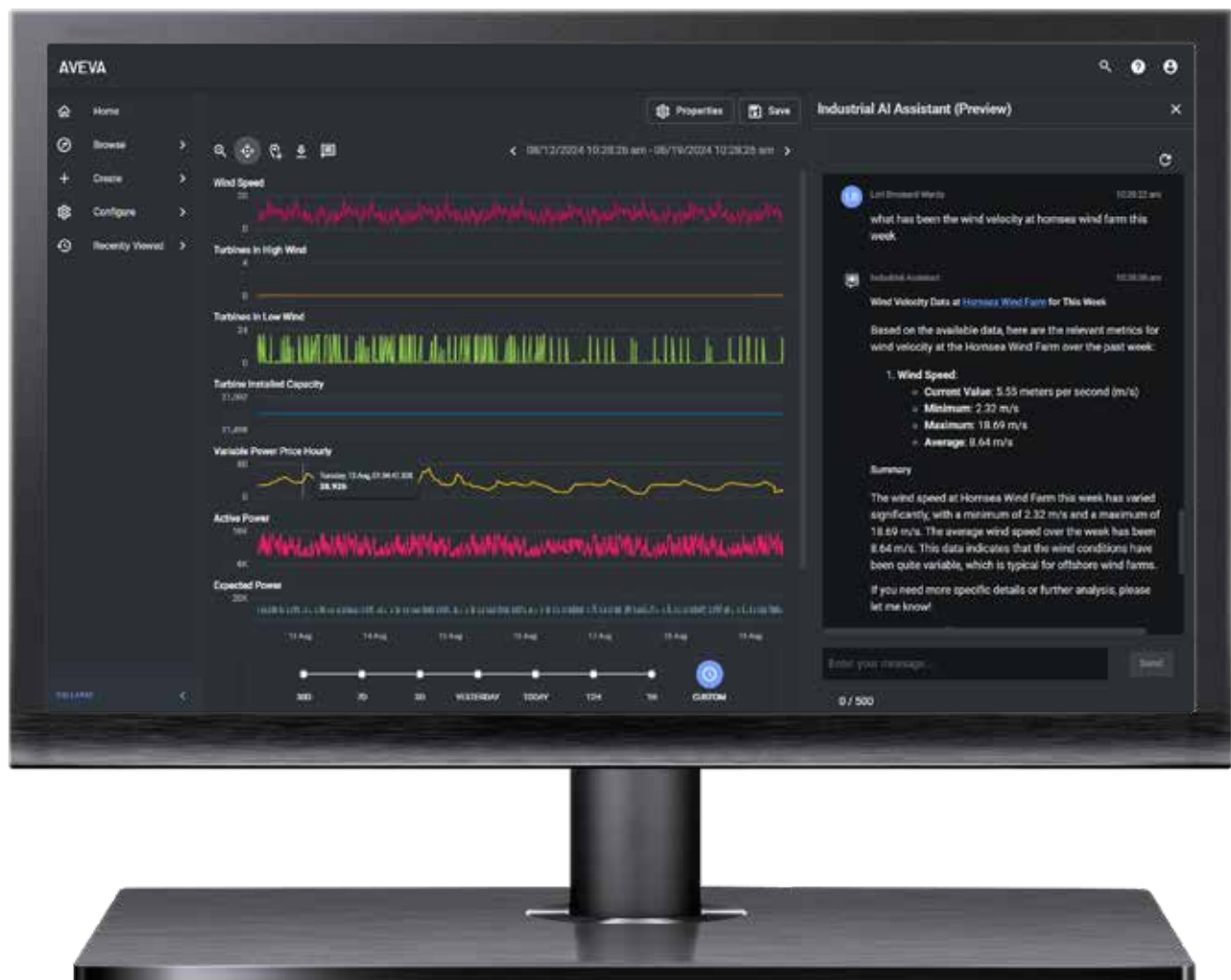


モジュール、ドキュメントなどのコンテンツ

産業用AIアシスタント

Industrial AI Assistantは、情報をすばやく検索して要約する生成AIツールで、自然言語に対応しており、チャット形式で質問できます。

- 正確な語句でなくとも、意図に基づいて関連情報を特定する
- 1D、2D、3Dコンテンツを検索してドキュメント内のデータを要約する
- データソースと応答値を引用で示す
- 情報を可視化する際に現在のユーザープロフィールを使用する
- アプリケーションやデータのタイプを問わず質問できる
- 関連情報をバックグラウンドで処理する
- 顧客データがトレーニングに使用されることはない



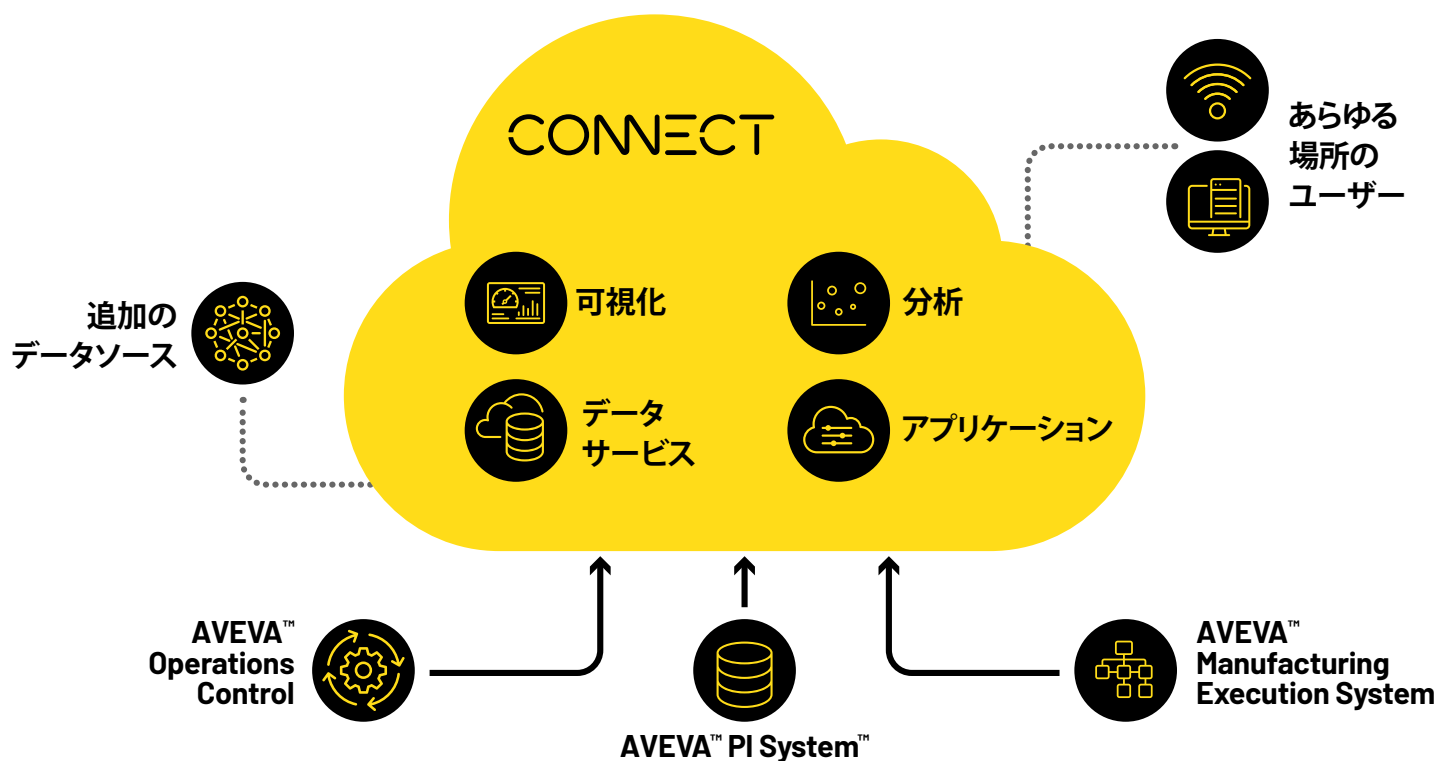
ユースケース

リモートオペレーションセンターの エキスパートを支援

現場常駐の担当者や自動通知システムによりエスカレーションされた問題へ対応したり、パフォーマンスの向上、業務の調整を担うために編成されたリモートオペレーションセンターを構成する経験豊富なグループ。

ヴァーチャルユーザーのアクセシビリティ

経営幹部、戦略アナリスト、またはオペレーション業務、KPI、意思決定サポートに関する情報の独立した相互作用と分析に重点を置くサードパーティのユースケース



CONNECTの詳細については、connect.aveva.comをご覧ください。